

会 派 代 表 質 問 通 告 書

令和 8 年 2 月 2 4 日

高島市議会議長 河越 安実治 様

会 派 名 (真志会)

高島市議会議員 1 1 番 澤 本 長 俊

次の事項について質問いたしたいので通告します。

※質問項目（番号）が2以上ある場合は、次のどちらかに○をつけてください。

- ・ 質問番号 1 の用紙にだけご記入ください。
- ・ 質問が一つだけの場合は必然的に 1 となりますので、記入は不要です。

初問は { 1. 全項目一括質問一括答弁
2. 項目ごとに一括質問一括答弁

(質問番号 1)	饗庭野演習場での演習による騒音、振動対策の現状とさらなる対策は
発 言 事 項	
要 旨 (項目だけでなく、質問の趣旨が理解できるように記入してください。)	
陸上自衛隊饗庭野演習場に於ける実弾射撃訓練に伴う騒音や振動、および濁水流出課題は、演習場周辺の区・自治会においては、長年にわたりご苦勞、ご苦痛を強いられてきています。 この課題に対し、市としても防衛省に対し、再三にわたり対策を講じていただくよう要望もされてきました。そのこともあり、周辺の8区に対し、平成24年度に防音対策を進める決定がなされ、防音工事が進められてきました。このことは大変喜ばしいことであり、対象地域の方々は安堵されているとお聞きしています。 しかし、その指定から外れた5区・自治会に於いては、今もなお苦痛を強いられています。 この防音課題は、この対象地域だけの問題ではなく、市としての課題として取り組むべき課題であると考えます。なぜなら演習場が市内に所在していることで、高島市全体として、特定防衛施設周辺整備交付金や防衛施設周辺民生安定施設整備事業補助金などが受けられており、この防音課題を抱えている地域だけの交付金ではないですし、自衛隊施設が	

所在していることで、災害時などの有事の際の支援による安心を市内全域でいただいているからです。

この防音課題に対しては、これまでも市として防衛省に要望されていることは承知していますが、基準値を理由に、全く前に進んでいないのが現状であると思います。

そこで、この課題を少しでも前に進め、課題解決につなげるため、市が中心となって、対象地域の皆さんとともに、対策協議会のような組織を作ってはどうかと考えますが、市として、この課題に対し、今後どのように対応されていかれるのか考えを問います。